

令和7年度 第3回 大阪市立鶴見橋中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立鶴見橋中学校

校長名 稲田 智英

日時	令和8年3月5日(水) 午後6時30分～午後7時45分	
場所	大阪市立鶴見橋中学校 1階 多目的室	
出席者	委員など	矢田 幸之助(会長) 有馬 一幸(委員) 寺島 史視(委員) 石倉 雅之(委員) 宮辺 渉(委員) 山口 みゆき(委員) 村上 範子(委員)
	校園	稲田 智英(校長) 前田 浩介(教頭) 田中 修平(首席・教頭補佐) 黒部 優(首席) 池本 将健(教務主任)
	区役所	秋山 暁子(地域支援担当課長代理)
議題	(1) 運営に関する計画・自己評価(最終評価)について (2) 学校関係者評価について (3) 令和8年度の運営に関する計画・ランドデザイン等について (4) 学校全体の様子 (5) その他	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1)	○学校関係者評価を説明した後に意見を求めた。 ○取組の成果が表れている。
	(2)	○運営に関する計画・自己評価(最終評価)を説明した後に意見を求めた。 ○教職員のやる気がとても感じられる。 ○教職員による自己評価は妥当です。
(3)	○令和8年度取組予定を説明した後に意見を求めた。 ○取組の内容がとても魅力的で衝撃を受けた。 ○すごい取組だが、教職員が大変なのではないか。 ○今までの鶴見橋中学校の取組が形になっていてとても驚いた。 ○全国のモデル校になってほしい。 ○日本語指導において、小中連携はとてもありがたい。移動時間の削減、安全面においても、とても助かる。 ○地域の状況をみると今後、小学校は約半数弱の児童が外国籍の生徒になるとの予測がある。 ○教育課程の柔軟化、取組んでいただき、ありがとうございます。 ○新しい取組への対応力を高めていかな	

		<p>ければならない。</p> <p>○新しい大阪市教育振興計画へのアプローチが素晴らしい。</p>
	(4)	<p>○学校全体の様子を説明した後に意見を求めた。</p> <p>○学校全体の雰囲気がとても素晴らしい。</p>
	(5)	<p>○その他</p> <p>○地域からの視点でも、鶴見橋中学校の取組の方向性が、とてもあっている。(特に多文化共生のネットワーク)</p> <p>○夢と希望を与えていき、部落差別に負けないように、これからも一緒にやっていきたい。</p> <p>○人情のまち、西成としてこれからも支援していく。</p>
協議資料	資料1	令和7年度 学校評価アンケート結果
	資料2	令和7年度 運営に関する計画 最終評価(案)
	資料3	令和7年度 校長経営戦略予算決算およびブロック化による学校支援事業決算報告
	資料4	令和8年度 運営に関する計画(案)
	資料5	鶴見橋中学校グランドデザイン2026
	資料6	令和8・9年度 文部科学省教育課程柔軟化サキドリ研究校事業および学力向上の取組について
	資料7	令和8年度 校長経営戦略予算およびブロック化による学校支援事業予算
備考	傍聴者[0]名	